

活動報告

団体名	岸和田市社会福祉協議会
活動名	台風21災害で被災された方々を支援するためのボランティア活動
活動期間	2018/9/7 ~ 2018/12/24
活動の成果	<p>災害ボランティアの依頼を受け、現地調査を行い、その後活動をした。支援対象者の方々は独居高齢者や高齢者のみの世帯が多く、ひとりでは片づけなどどうにもならない世帯が多かった。ボランティアが活動することで、片づけがはかどり、あきらめかけていたことも頑張ろうと前を向く気持ちになった支援者もあった。</p> <p>また、依頼の7～8割を占めていたブルーシート張りについては、10月より活動を開始した。業者に修理を依頼しても2～3年待ちと言われ、ブルーシートすらかけてもらえない支援対象者が多い現状でした。たくさんの依頼がある状況の中で「雨漏りをしている」「どこに相談していいかわからない」「高齢者」などケースに優先順位を付けて活動しました。ブルーシートをおかけすることで、やっと雨漏りが収まったと喜んで少しは前向きになれたとおっしゃる支援対象者の方もありました。生活困窮者に関しては、社協内に他部署と連携して居住支援を行いました。生活保護の申請のサポートを行い、新たな住まいを探す手伝いも数件行いました。</p> <p>現在は、ブルーシート張りを実施した家庭を職員が巡回し、傾聴したり新たなお困りごとを伺っています。社協が災害ボランティアセンターを行う意義は、災害時だけではなく、岸和田で暮らす地域の方々を継続して支えることができる団体であると実践を通して感じています。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>社協は、限られた人ともとのカネで日々の地域福祉業務を行っています。たちまち大きな災害が起きると、支援したいという気持ちはあっても物理的に困難な状況です。今回の災害では、たくさんのボランティアの方々、他市社協やさまざまな方からの物品の寄付、そして共同募金等の資金の寄付があったからこそここまで活動が継続できたと思っています。</p> <p>ボランティア活動は継続しています。ボランティアを待っている市民はまだまだいらっしやいます。これからもご支援をお願いいたします。</p>

(活動のようす)



